

ミニトマト登録農薬適用表(1)(殺菌・除草)

登録内容は2021年10月1日現在

用途	毒劇	RAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
土壌 消毒	劇	FRAC M3 IRAC 8	ガスタード微粒剤	播種又は定植21日前まで	1回	30 kg～60kg	—	青枯病	—	—	微粒剤	全面土壌混和	ダゾメット	
						30kg	—	紅色根腐病						
						20～30kg	—	ネコセンチュウ、萎凋病、褐色根腐病、根腐萎凋病、 半身萎凋病、白絹病、一年生雑草						
						200～300 g/m ²	—	苗立枯病(リゾトニア菌)				土壌混和		

用途	毒劇	FRAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
殺菌 剤		1	トップジンM水和剤	収穫前日まで	5回以内	1,500～2,000倍(100～300g)	67～50g	灰色かび病、菌核病、葉かび病	○	○	水和剤	散布	チオファネートメチル	
		2	ロブラール水和剤	収穫前日まで	3回以内	1,000～1,500倍(100～300g) 1,000倍(100～300g)	100～67g 100g	灰色かび病 斑点病、輪紋病、	○	○～△	水和剤	散布	イプロジオン	
		7	カンタスドライフロアブル	収穫前日まで	3回以内	1,000～1,500倍(100～300g)	100～67ml	灰色かび病、菌核病、葉かび病	○	○	ドライフロアブル	散布	ボスカリド	
		7	アフエットフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000～4,000倍(100～300g) 2,000倍(100～300g)	50～25ml 50ml	うどんこ病 灰色かび病、菌核病、葉かび病、すすかび病、 斑点病	○	×	フロアブル	散布	ベンチオピラド	
		7、11	シグナムWDG	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100～300g)	50g	うどんこ病、葉かび病、灰色かび病、すすかび病、 菌核病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピラクロストロビン、 ボスカリド	
		11	ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	2,000～3,000倍(100～300g)	50～33g	灰色かび病、菌核病、葉かび病、すすかび病、 斑点病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピリベンカルブ	
		M7	ベルコート水和剤	収穫前日まで	2回以内	6,000倍(100～300g)	16g	灰色かび病、葉かび病	○	△	水和剤	散布	イミノクタジナルベシル酸塩	
		40	レーバフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100～300g)	50ml	疫病	○	×	フロアブル	散布	マンジプロバミド	
		44	エコショット	収穫前日まで	—	1,000～2,000倍(100～300g)	100～50g	葉かび病	○	×	水和剤	散布	バチルスズブチリス	
		NC	カリグリーン	収穫前日まで	—	800倍(100～300g) 800～1,000倍(100～300g)	125g 125～100g	灰色かび病、葉かび病、さび病 うどんこ病	○	×	水溶剤	散布	炭酸水素カリウム	
		21	ランマンフロアブル	収穫前日まで	4回以内	1,000～2,000倍(150～300g)	100～50ml	疫病	○	△	フロアブル	散布	シアゾファミド	
		24、M1	カスミンボルドー	収穫前日まで	5回以内	1,000倍(100～300g)	100g	かいよう病、斑点細菌病、葉かび病、疫病、 輪紋病、軟腐病	○	○	水和剤	散布	カスガマイシン、 塩基性塩化銅	
		M1	クプロシールド	—	—	1,000～2,000倍(100～300g)	100～50ml	疫病	○	×	フロアブル	散布	塩基性硫酸銅	
		M1	コサイド3000	—	—	1,000倍(100～300g)	100g	疫病	○	×	水和剤	散布	水酸化第二銅	
		M1	ドイツボルドーA	—	—	500倍(100～300g)	200g	疫病、葉かび病、斑点病	○	×	水和剤	散布	塩基性塩化銅	
		M1	Zボルドー	—	—	400～600倍(100～300g) 500倍(100～300g)	250～167g 200g	疫病、輪紋病 すすかび病	○	×	水和剤	散布	塩基性硫酸銅	

◆銅剤の使用について・・・散布後、果面に薬が付着しやすいので収穫期は注意して散布しましょう。

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	使用回数	10a当り使用量	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
茎葉除草剤 (非選択性)		バスタ液剤	収穫前日まで(雑草生育 期定植前又は畝間処理)	3回以内	300～500ml(100～150g)	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	グルホシネート	

ミニトマト登録農薬適用表(2)(殺虫)

登録内容は2021年10月1日現在

用途	毒劇	IRAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100日調整時 薬量	適用病害虫	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成分名	備考	
殺虫剤		4	アドマイヤー1粒剤	育苗期後半	1回	0.5～1g/株	—	コナジラミ類	—	—	粒剤	株元 散布	イミダクロプリド		
				定植時		1～2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類							
		4	ベストガード粒剤	播種時又は鉢上げ時	1回	5g/培土 10	—	アブラムシ類、コナジラミ類	—	—	粒剤	育苗培土混和	ニテンピラム		
				育苗期		1～2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類				株元 処理			
				定植時		1～2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類				植穴土 壤混和			
						2g/株	—	ハモグリバエ類							
		4	ベストガード水溶剤	収穫前日まで	3回以内	1,000～2,000倍(100～3000)	100～50g	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類	中	長	水溶剤	散布	ニテンピラム		
		4	スタークル顆粒水溶剤	鉢上時又は定植時	1回	100倍 セル成型育成トレイ(使用土壌 1.5～40)1箱当り0.50	—	コナジラミ類	中	長	顆粒水溶剤	灌注	ジノテフラン		
				収穫前日まで	2回以内	2,000～3,000倍(100～3000)	50～33g	コナジラミ類				散布			
		4	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000～4,000倍(100～3000)	50～25g	アブラムシ類、コナジラミ類	中	長	水溶剤	散布	クロチアニジン		
					2,000倍(100～3000)	50g	ハモグリバエ類、トマトサビダニ								
		4C	トランスフォームフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000～2,000倍(100～3000)	100～50ml	コナジラミ類	速	長	フロアブル	散布	スルホキサフロル		
					2,000倍(100～3000)	50ml	アブラムシ類								
		劇	4	モスビラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100～3000)	50g	アザミウマ類、コナジラミ類、アブラムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド	
		28	ブリロッソ粒剤	育苗期後半～定植時	1回	2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類	—	—	粒剤	株元 散布	シアントラニプロロール	同成分剤の使用回数に注意	
		28	ベネビアOD	収穫前日まで	3回以内	2,000～4,000倍(100～3000)	50～25ml	オオタバコガ	速	長	液剤	散布	シアントラニプロロール	銅剤との混用注意	
					2,000倍(100～3000)	50ml	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類								
		28	プレバソフロアブル5	育苗期後半～定植当日	1回	100倍(25ml/株)	—	ハモグリバエ類、コナジラミ類	速	長	フロアブル	灌注	クロラントラニプロロール		
				収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100～3000)	50ml	オオタバコガ、ハモグリバエ類				散布			
		28	ヨーバルフロアブル	育苗期後半～定植当日	1回	200倍(25ml/株)	—	ハモグリバエ類、アブラムシ類、コナジラミ類	速	長	フロアブル	灌注	テトラニプロロール		
				収穫前日まで	3回以内	2,500～5,000倍(100～3000)	40～20ml	オオタバコガ、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類				散布			
		28	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000～4,000倍(100～3000)	50～25g	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	速	長	顆粒水和剤	散布	フルベンジアミド		
		5	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	2,500～5,000倍(100～3000)	40～20ml	オオタバコガ、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	速	短	フロアブル	散布	スピネトラム		
					2,500倍(100～3000)	40ml	コナジラミ類								
		6	コロマイト乳剤	収穫前日まで	2回以内	1,500倍(100～3000)	67ml	コナジラミ類、トマトサビダニ、ハモグリバエ類	速	短	乳剤	散布	ミルベメクテン		
		6	アニキ乳剤	収穫前日まで	3回以内	1,000～2,000倍(100～3000)	100～50ml	コナジラミ類、ミカンキイロアザミウマ	速	短	乳剤	散布	レピメクテン		
					2,000倍(100～3000)	50ml	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類、トマトサビダニ								
		6	アフアーム乳剤	収穫前日まで	5回以内	農業総使用回数、 合わせて5回以内	2,000倍(100～3000)	50ml	オオタバコガ、トマトサビダニ、ハモグリバエ類、コナジラミ類	速	短	乳剤	散布	エマメクテン安息香酸塩	同成分剤の使用回数に注意
		6、15	アフアームエクセラ顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内		1,500倍(100～3000)	67g	オオタバコガ、ハモグリバエ類	速	長	顆粒水和剤	散布	エマメクテン安息香酸塩、ルフェヌロン	同成分剤の使用回数に注意
		9	チェス顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内		5,000倍(100～3000)	20g	アブラムシ類、コナジラミ類	中	中	顆粒水和剤	散布	ピメトロジン	
	9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内		4,000倍(100～3000)	25g	アブラムシ類、コナジラミ類	中	長	顆粒水和剤	散布	ピリフルキナゾン		
	劇	13	コテツフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100～3000)	50ml	オオタバコガ、ナミハダニ、ミカンキイロアザミウマ、トマトサビダニ	速	中	フロアブル	散布	クロルフェナビル		
	20	マイトコーネフロアブル	収穫前日まで	1回		1,000倍(100～3000)	100ml	ハダニ類、トマトサビダニ	中	中	フロアブル	散布	ビフェナゼート		
	23	モベントフロアブル	収穫前日まで	3回以内		2,000倍(100～3000)	50ml	アブラムシ類、コナジラミ類、トマトサビダニ、アザミウマ類	遅	長	フロアブル	散布	スピロテトラマト		
	29	ウララDF	収穫前日まで	3回以内		2,000～4,000倍(100～3000)	50～25g	アブラムシ類	遅	長	顆粒水溶剤	散布	フロニカミド		
				2,000倍(100～3000)	50g	ミカンキイロアザミウマ、コナジラミ類									
	30	グレーシア乳剤	収穫前日まで	2回以内		2,000倍(100～3000)	50g	ハスモンヨトウ、コナジラミ類、オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリバエ類	速	長	乳剤	散布	フルキサメタミド		
	—	サンクリスタル乳剤	収穫前日まで	—		300倍(150～5000)	333ml	アブラムシ類、コナジラミ類	中	短	乳剤	散布	脂肪酸グリセリド		
					300～600倍(150～5000)	333～167ml	ハダニ類、うどんこ病、トマトサビダニ								

◆「アベイル粒剤」削除(令和4年度中に使用して下さい)